

—つどい「赤トンボの会」へのお誘い—

認知症の人と家族の会
香川県支部世話人一同

故早川一光医師ら数名の医師は、訪問診療の際、家族の生活を脅かしている認知症の方の存在を知り、医療では治すことが出来ない病気の解決策として「つどい」を提案した。

今日一日を凌ぐ、明日からの生活を思いながら

人が集い、話し合う、人と人との関係が人を癒すと考え提供してから約 50 年が過ぎた

「つどい」が認知症の人と家族を支えて来た歴史である

認知症の人と家族の会発足当初の想いを大切にしながら、認知症ではない地域住民が集まり、共に語り合い、想いを出し合えば、認知症の方家族だけでなく、地域交流が出来、お互い知り合える関係となることを願って、下記の通りつどいを開催いたします。

つきましては、認知症に関心のある方だけでなく、友達を誘い合い
ぜひ「つどい」に足を運んで下さいませ。

御案内申し上げます

(1)開催日時

毎週土曜日 10：00～16：00

(2)場所

高松市牟礼町大町 1415-48(玉藻台団地)

松木宅

(3)参加者

地域住民

- ・ 認知症本人
- ・ 認知症の人の家族
- ・ 高齢者
- ・ 介護保険サービス利用者
- ・ 介護保険サービス利用者家族
- ・ 行政職員
- ・ 専門職員
- ・ 学生 等々

(4)その他

- ・ 時間内自由参加
- ・ コーヒー代 100 円
- ・ 昼食を食べる人は 250 円(コーヒー代 100 円を含む)